

第2回富士川町男女共同参画推進委員会

日 時：令和8年7月1日（水）

午後7時00分から

場 所：役場会議室 101

次 第

1. はじめのことば

2. 委員長あいさつ

3. 議事

- (1) 令和8年2月20日開催した出前講座の結果について
- (2) 令和8年8月8日（土）開催予定の出前講座について
- (3) その他

4. その他

5. おわりのことば

ぴゅあ峡南 出前講座 富士川町男女共同参画推進事業

「当たり前」の思い込みから 大切な人を守るために

～無意識のジェンダーバイアスが、家庭・組織・町に与える意外な影響～

令和 8 年

2 月 **20** 日(金)

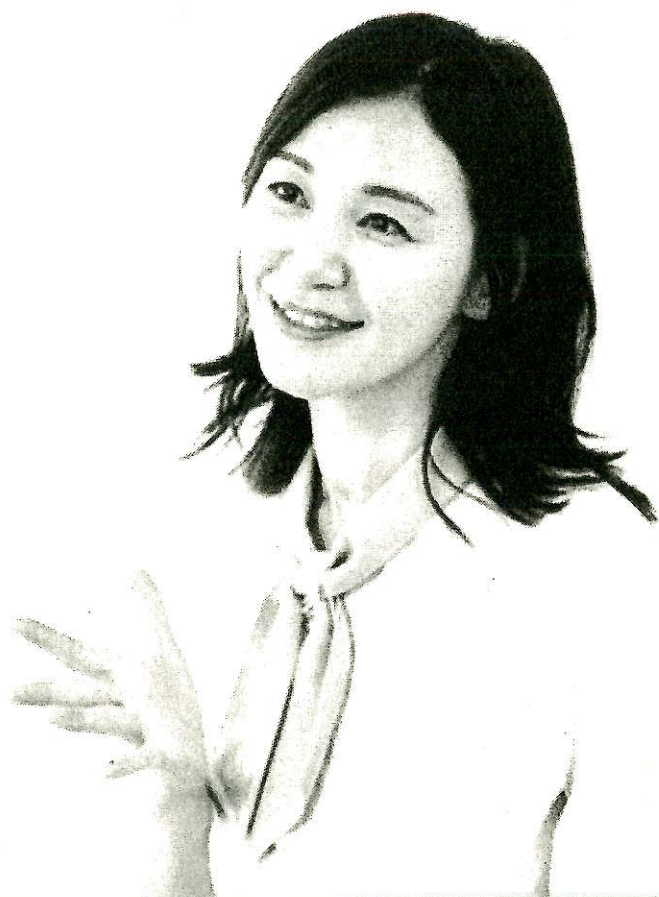
19:00~20:30 (18:30 開場)

富士川町役場 2 階会議室

あなたのその「当たり前」、
だれにとっても「当たり前」ですか？

「男だから」「女だから」。
日々の暮らしの中で、無意識にそんな役割を自分や周りにあてはめていないでしょうか。

本講演では、みなさんの身近なパートナーや子どもたちが、もっと伸びやかに生きられるためのヒントをお話しします。難しい理屈ではなく、富士川町の未来と、あなたの隣にいる大切な人を守るための「新しい視点」を一緒に見つけてみませんか。



**入場
無料** **申込
不要**

講師 松尾れい 氏

NHK で報道番組を中心として番組制作に従事。NHK 甲府放送局ではキャスターとしても活躍。その後大手人材会社に勤務し、女性活躍推進、組織開発などに従事し、2023 年からはフリーランスとして企業向けの働き方改革の支援や、個人向けに生き方やキャリアを考えるためのコーチングを行う。自分の幸せのモノサシで生きるためのプログラム「MONOSASHI」主宰

お問い合わせ

男女共同参画推進委員会事務局(政策秘書課内)

☎0556-22-7216

【出前講座概要】

ぴゅあ峡南共同出前講座

日時 令和8年2月20日(金)

時間 19時～20時30分

場所 富士川町役場 2階会議室

講師 松尾 れい 様

講座テーマ その「あたりまえ」が町・家庭・子どもの未来を静に変えている
～無意識の思い込みを外すだけで、判断も関係も楽になる～

対象者 どなたでも

事前申し込み 不要

謝金 町から50,000円+ぴゅあ峡南10,000円

【声かけ団体】

①町議会議員②教育委員会③公平委員会④人権擁護委員⑤区長・区長代理⑥消防団⑦食生活改善推進員会⑧愛育会⑨民生委員児童委員⑩赤十字奉仕団⑪児童センター運営委員⑫子ども子育て会議⑬社会教育委員⑭青少年育成町民会議⑮一般

約250名(行政団体)

【参加者】

77名(男性18名 女性59名)

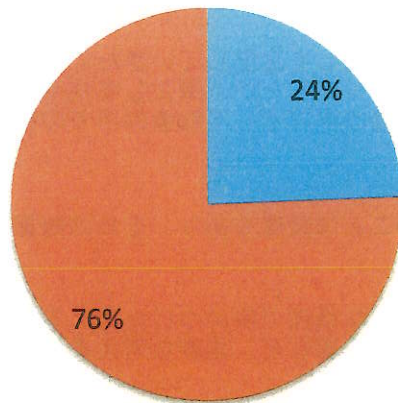
行政団体、地区等の内訳は不明

【アンケート】

ぴゅあ峡南でアンケートをとった
結果は別紙のとおり

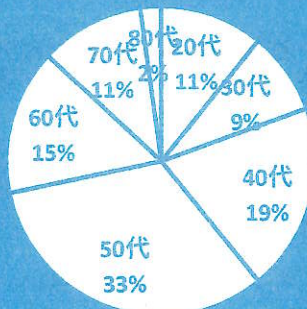
1,あなたのことについて教えてください。

①性別



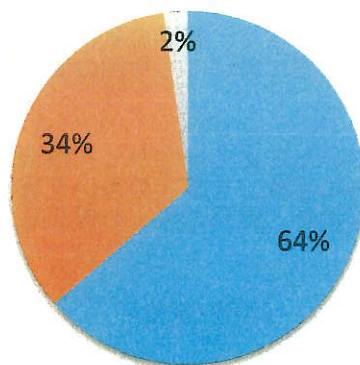
■ 男性 ■ 女性

②年代



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80代

2,今回の講義はいかがでしたか。



■ 大変参考になった ■ 参考になった ■ あまり参考にならなかった

3. 今回の講座についてのご意見・ご感想などをお書きください。

(1) 大変参考になった

・私の様な環境について考えながら話しを拝見しました。もう少し時間をかけて具体的な方法を教えていただけると良かった。(60代/男性)

・女性だから男性だからではなく、その人の特性を大事にする。決めつけない。(64歳/男性)

・日常の中にある「無意識の前提」には意識して注意していきたいと思う。私は管理職で自分としては相手に配慮した言動を心掛けてきたつもりでしたが、果たして相手の為になっていたのかを改めて考える機会となりました。家庭の中で職場の中でそして社会の中での当たり前をもう一度見直していきたい。(50代/男性)

・性格の不一致を理由に離婚を意識することは幾度もあり、それは無意識に普通を押しつけ合っているのかと思いました。(30代/男性)

・生活において、職場、家庭などいろいろな場面で決めつけた考えを持っていることに気づきました。同僚と話すとき、子どもへの声掛けの場面など、柔軟な考えをしてみようと思いました。(30代/男性)

・無意識の思い込みの影響が多いことに気づきました。(60代/男性)

・姉弟(女4人男1人)で育ち、女性の気持ちは理解できる方だと思う。常に女性上位の環境だった。こども(孫)に掛ける言葉に気を付けている。(特には意識していないが)(80代/男性)

・属性でまとめている自分がいることに気づきました。その人その人をみて、対応を変えるよう明日から意識していきたい。気づききっかけを作っていただきありがとうございました。(40代/女性)

・人として互いに大切にする気持ちを持ち、根底にある優しさが自分の未来をかえる力になるんだと思いました。自分を大切にすることが、相手も大切にすることへと通じるのだと思いました。(50代/女性)

・講座を聞き、これから子どもと関わる時に男女で比較するのではなく、ひとりの人間として対等に対応するように気を付けたいと思いました。また、どんなに年齢の低い子どもでも、ひとりの人格者であると認識して関わっていききたい。(20代/女性)

・私も決めつけている事が多いなと感じました。～したほうが良い、普通～だからという考えを少し変えていきたいと思いました。(40代/女性)

・ありのままの自分を出せる環境を作ることが大事であるということを学んだ。これまでの常識と異なる言動をしている人に出会ったとき傍聴する、受けとめる、共感することを心がけていきたいと思った。(不明/女性)

・「決めつけ」は自分の中にも色々な場面であると思いました。自分自身の中にも「こうしなければ」というものもあり、考え直したり見つめ直すことができたと思いました。(40代/女性)

・個人の判断で相手に言葉を投げ掛けるのではなく、相手の気持ちを一度考えてから声を掛けて対応したりすることが大切だと思った。仕事、家庭においても今回の講座のことを参考にして、話しを聞いたり声掛けをしていきたい。(40代/女性)

良かれと思ってしたことが、相手の望んでいたことではなかった場合、おおきなダメージを相手に与えてしまうことに気づきました。思い込みに注意して相手の思いを確認しながら判断するようにしていきたいと思いました。このような講座を開き、町民の多くで考えることは大切だと思います。(50代/女性)

・ちょっと立ち止まってみようと思いました。(50代/女性)

・男女に限らず、色々な状況に当てはまる話で、とても参考になりました。思い込みで「役割」どおりに動かしてしまったり、相手に対してやってしまったりすることはとても思いあたりました。すべての人が自分らしくいられる世の中になるといいなと思いました。「目の前の人」はどうなのかを考えるようにしていきたいです。(20代/女性)

(2) 参考になった

・自分の思い込みからの発言には注意していかなければならないと感じました。普段何気なく言っている言葉が、相手に与える影響が大きいことを知りました。人の価値観も柔軟に受け入れられるようになっていきたいと思いました。(40代/女性)

・思い込みや、ズレなど「そうだよなあ」と感じていたことが、今日の松尾先生の話で整理ができとてもすっきりしました。何気ない一言や行動が相手に影響を与えることを心していこうと思いました。(60代/女性)

・男だから女だからを排除していきたい。普通は普通ではないことに会ってから意識を変えられた。子どもに関わる仕事なので、未来ある子どもたちへの関わり方が参考になりました。(50代/女性)

・無意識に思い込んだり決めつけたりしていることがあると改めて感じました。〇〇だから・・・とってしまうことも日々多いので、今日の講座を参考に行動していきたいと思います。(50代/女性)

・保育士をしています。どうしても男の子、女の子で分けてしまいがちでしたが、決めてしまうのではなく、子どもたちに選択肢をあたえたり、自分の想いを大人に伝えられる場を作ってあげられるような保育士を目指していきたい。(30代/女性)

・今回の講座を聞いて、復職に限る話しではないと思いました。配慮している側はさぞ気持ちがいいのだらうと思ったり、「こう振舞った方が安全だ」と認識しているだけだ。という言葉はとても響きました。(不明)

・今回の講演は良くわかった所もあり、難しいところもありました。人の気持ちを聞かずに勝手に決めつけることは有難迷惑だと思います。今は男だとか女だとか関係の無い時代。それは当たり前のことです。人に対して思いやりと感謝の気持ちは忘れずにしたいと思います。(70代/女性)

「無意識の前提」については自分の中でも思いあたる事が多かったです。理想と現実の難しさを感じるテーマでした。相手に聞いてみるのが良いという事、大切だと思いました。(40代/女性)

(3) あまり参考にならなかった

・日頃、思い込みで判断してしまうと、目の前の状況は間違っていることがある。それは最終的に自分に帰ってくる。相手の気持ちを口に出してきくように心がけている。(70代/女性)

生き方の選択肢が広がった

「女性だから」「母だから」ではない！

～あなたらしさを探そう～

日時

令和**8**年**8**月**8**日(土)

13:30～15:00

申込み
不要

場所

富士川町役場1階会議室

日々の生活で「こうだったらいいのにな」「忙しすぎて余裕がないな」と感じることはありませんか。当たり前を少し見直して、もっと自分らしく、心地よい毎日をつくる、「あなたらしさ」を探すヒントを、身近なエピソードを交えてお話していただきます。

講師

おおしま わかな

大島わかな さん

弁護士(小野法律事務所)



～プロフィール～

埼玉県出身。2010年に司法試験に合格し、司法修習を機に山梨県に移住。2011年に弁護士登録し、小野法律事務所(甲府市)に入所。

現在、山梨県弁護士会において、子どもの権利委員会及び、性の平等に関する委員会のそれぞれ副委員長を務めている。また2023年には甲府市青年会議所、初の女性理事長(第72代)も務めた。

お問い合わせ：富士川町役場 政策秘書課 ☎0556-22-7216

主催 富士川町男女共同参画推進委員会

富士川町男女共同参画推進委員会 自主企画 出前講座

目的：目の前にある、当たり前を少し見直して、もっと自分らしく暮らすには？
「あなたらしさ」を学ぶ場として、講演会を実施します。

日 時：令和8年8月8日（土）午後1時30分～3時

場 所：富士川町役場1階会議室

講 師：大島 わかな 氏 弁護士（甲府市 小野法律事務所に勤務）
埼玉県出身 2011年に弁護士登録 司法修習を機に山梨県に移住
2023年には、甲府市青年会議所、初の女性理事長を務められた。
演題 メインテーマ 生き方の選択肢が広がった
サブテーマ 女性だから、母だから、ではない、あなたらしさ
を探そう

周知方法：各行政団体（14団体 約200名）

広報ふじかわ8月号へ掲載

町ホームページ、LINEへ掲載

チラシ作成の上、各学校、児童館への投げ込み

◎講演会当日について

集合時間：午後12時30分 役場1階会議室

役割分担

受 付（2名） 2人1組	
司 会	芦沢
はじめの言葉	副委員長
委員長あいさつ	深澤委員長
講師紹介	
アンケート回収	
お礼・おわりの言葉	副委員長
会場片づけ	全員

富士川町男女共同参画推進事業 自主企画 出前講座

生き方の選択肢が広がった
『女性だから』『母だから』ではない！
～あなたらしさを探そう～

令和8年8月8日（土）
13:30～役場1階会議室

次 第

- 1 はじめのことば
- 2 委員長あいさつ
- 3 講師紹介
- ～ 講演 ～
- 4 質疑・応答・アンケート記入
- 5 おわりのことば

メモ

受付簿（各行政委員、一般）

正付け

		男 性	女 性	計
①	町議会議員			
②	教育委員会			
③	公平委員会			
④	人権擁護委員			
⑤	区長・区長代理			
⑥	消防団			
⑦	食生活改善推進員会			
⑧	愛育会			
⑨	民生委員児童委員			
⑩	赤十字奉仕団			
⑪	児童センター運営委員			
⑫	子ども子育て会議			
⑬	社会教育委員			
⑭	青少年育成町民会議			
⑮	一般			
計				

※行政委員は重複している可能性があるため、片方でカウントする

富士川町 男女共同参画推進委員会 講座受講者アンケート

性 別	☐ 女性 ☐ 男性 ☐ 無回答
年 齡	() 歲代

該当する番号に○をつけてください。

項 目	内 容																																												
Q1この講座は何で知りましたか?	1チラシ・ポスター 2市町村自治会等の広報 3新聞 4テレビ/ラジオ 5インターネット 6ボランティアボード 7友人・知人・団体からの誘い 8その他()																																												
Q2 PR方法に提案がありますか?																																													
Q3講座についてはいかがでしたか?	各設問の該当個所に○を付けてください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th><th colspan="4">あなたの満足度</th></tr> <tr> <th>満 足</th><th>言 え ち ら ば 満 足</th><th>言 え ち ら ば 不 満</th><th>不 満</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 講座のテーマについて</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>2 日程の設定時期について</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>3 時間帯設定について</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>4 講師の選定について</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>5 講座(講演)の内容について</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>6 スタッフの対応について</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>◎ 総合評価(今回の講座全体について)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> ★どちらかと言えば不満、不満に○をつけた方は、具体的にご記入ください。 ★この講座は、あなたにとって何点でしたか? _____点/100点		あなたの満足度				満 足	言 え ち ら ば 満 足	言 え ち ら ば 不 満	不 満	1 講座のテーマについて					2 日程の設定時期について					3 時間帯設定について					4 講師の選定について					5 講座(講演)の内容について					6 スタッフの対応について					◎ 総合評価(今回の講座全体について)				
	あなたの満足度																																												
	満 足	言 え ち ら ば 満 足	言 え ち ら ば 不 満	不 満																																									
1 講座のテーマについて																																													
2 日程の設定時期について																																													
3 時間帯設定について																																													
4 講師の選定について																																													
5 講座(講演)の内容について																																													
6 スタッフの対応について																																													
◎ 総合評価(今回の講座全体について)																																													
Q4 今後、どのような内容の講座を希望しますか? (複数回答可)	1男女共同参画に関するもの 2男性学に関するもの 3女性のエンパワーメント(自分自身の社会的技術や能力を高めること)に関するもの 4団体運営に関するもの 5最新の社会的課題に関するもの 6経済に関するもの 7情報収集術に関するもの 8子育て・介護に関するもの 9コンピュータやインターネットに関するもの 10海外の情報に関するもの ★その他、具体的な講座(講演)の希望がありましたら記入してください。																																												
Q5 その他、感想や施設への要望をご記入ください。																																													

ご協力ありがとうございました!

富士川町男女共同参画推進委員会予定

- 10月1（木） 第3回富士川町男女共同参画推進委員会
- ぴゅあフェスティバル2026について

男女共同参画関連イベント予定

- ぴゅあフェスティバル2026
- 12月12日（土）、13日（日）
- ぴゅあ3館合同開催でメイン会場はぴゅあ総合
- 峡南は12日（土）のみ ぴゅあ峡南（交流室）で開催予定
- ※第1回実行委員会（7月22日（水）午後2時から ぴゅあ峡南）
- 深澤委員長及び担当出席予定

フェスティバルについて

- ・日時

12月12日(土)、13日(日)

※総合会場のみ2日間での開催、峡南会場は1日のみ

- ・内容

9:30～ オープニング

10:00～11:30 記念講演会

講演会終了後～13:00 昼食

午後(時間未定) 独自プログラム

独自プログラム終了次第 終わりの会

片付け、解散 16:00頃を想定

会場：ぴゅあ峡南 交流室

パッチワーク体験教室(予定)

時間未定(昨年同様に昼食の時間に実施の可能性)

講師：パッチワークサークル向日葵の皆さん

会場：団体活動室

男女共同参画社会づくり4コマ漫画展展示

パッチワークサークル向日葵作品展示

令和7年度各市町村の活動報告展示

- ・独自プログラムについて

- ①講演

テーマ例「他国比較で考える女性の生き方」

貧困国の女性や子どもの現状を通して、日本の恵まれた点と課題の両方を見つめ直し、ジェンダーや多様な生き方、社会のあり方について考える。

■日本の課題

- ・働き方（長時間労働、非正規の多さ）
- ・出産・育児とキャリアの関係

■貧困諸国の現状

- ・早婚・ジェンダー差別
- ・教育機会の不足

■これからの女性の生き方

- ・多様な選択（仕事・家庭・自己実現）

②交流会

講演内容を踏まえた上で、テーマを設けてグループごと意見交換を行う。

テーマ例

「理想の働き方とは？」

「日本で女性が働き続けるために必要なこと」

「家庭と仕事のバランスはどうあるべきか」 etc...

